

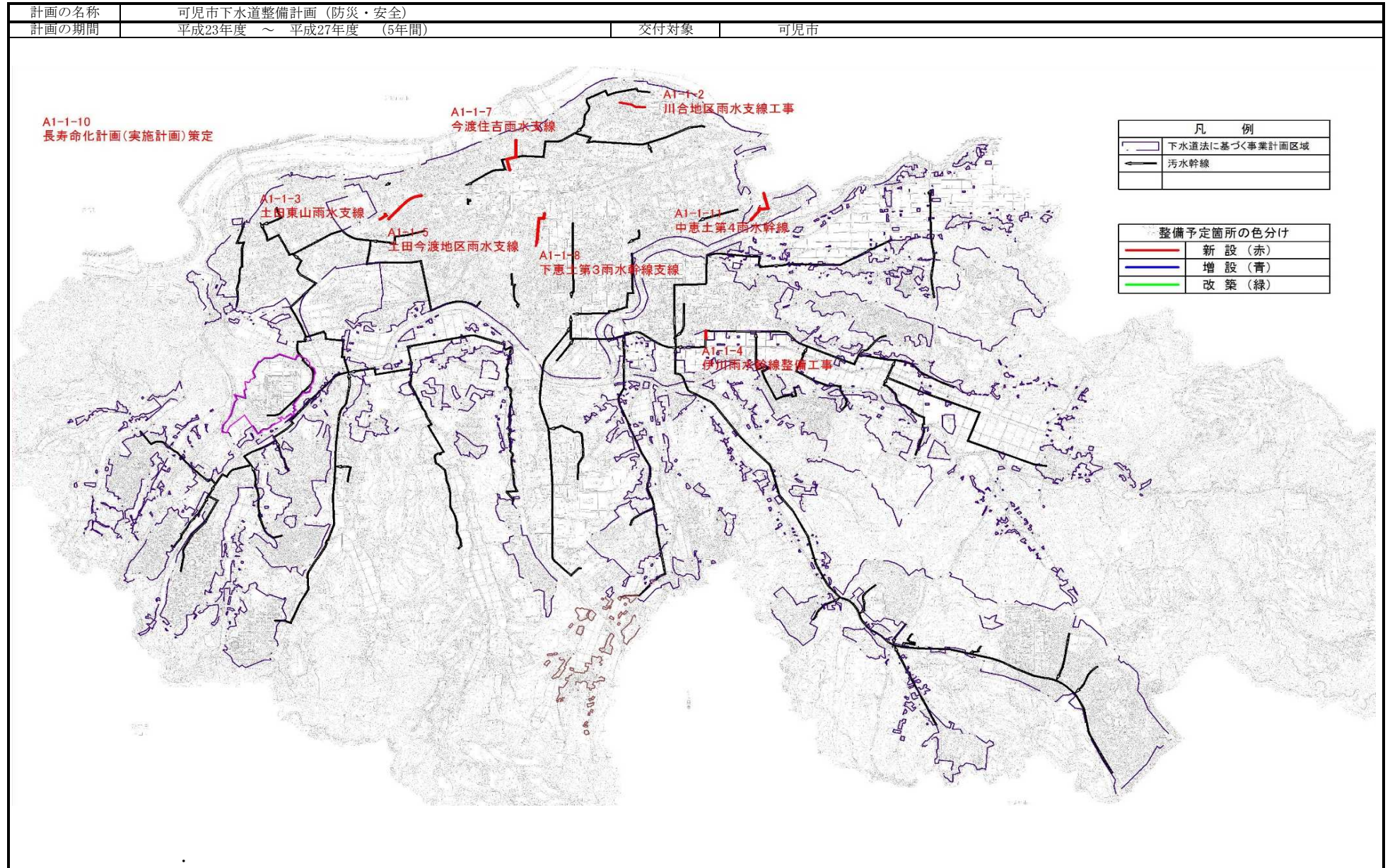
社会資本総合整備計画（防災・安全交付金）

平成 26年3月25日

計画の名称	可見市下水道整備計画（防災・安全）																	
計画の期間	平成23年度～平成27年度（5年間）					交付対象	可見市											
計画の目標	下水道整備を行い、快適な生活環境の確保を目指す。																	
計画の成果目標（定量的指標）	①下水道による都市浸水対策の達成率を78.1%（H22末）から78.8%（H27）に増加させる。																	
定量的指標の定義及び算定式						定量的指標の現況値及び目標値					備考							
						当初現況値 (H23当初)	中間目標値 (H25末)	最終目標値 (H27末)										
①下水道による都市浸水対策達成率 浸水対策完了済み面積（ha）／浸水対策を実施すべき面積（ha）						78.1%	78.5%	78.8%										
②長寿命化計画策定率 長寿命化計画策定した件数／長寿命化計画策定すべき件数						0.0%	0.0%	100.0%										
全体事業費	合計 (A+B+C)	298百万円	A	298百万円	B	－百万円	C	効果促進事業費の割合 C / (A+B+C)			0.0%							
交付対象事業																		
A1 下水道事業																		
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	事業及び施設種別	省略工種	要素となる事業名	事業内容	市町村名	事業実施期間（年度）					全体事業費 (百万円)	備考	
											H23	H24	H25	H26	H27			
木曽川右岸処理区																		
A1-1-2	下水道	一般	可見市	直接	可見市	分流	新設	川合地区雨水支線工事(浸水対策)	U1000×1000 L=277m	可見市	■	■					25	①
A1-1-3	下水道	一般	可見市	直接	可見市	分流	新設	土田東山雨水支線(浸水対策)	VSS800 L=105m	可見市		■	■				8	①
A1-1-4	下水道	一般	可見市	直接	可見市	分流	新設	伊川雨水幹線整備工事(浸水対策)	□1400×1400 L=90m	可見市		■	■	■			20	①
A1-1-5	下水道	一般	可見市	直接	可見市	分流	新設	土田今渡地区雨水支線(浸水対策)	U900×900 L=450m	可見市	■	■	■	■			34	①
A1-1-7	下水道	一般	可見市	直接	可見市	分流	新設	今渡住吉雨水支線(浸水対策)	□900×900 L=433m	可見市					■		80	①
A1-1-8	下水道	一般	可見市	直接	可見市	分流	新設	下恵土第3雨水幹線支線(浸水対策)	U1200×1000 L=410m	可見市		■	■				37	①
A1-1-10	下水道	一般	可見市	直接	可見市	分流	改築	長寿命化計画策定(管渠)	実施計画策定	可見市					■		20	
A1-1-11	下水道	一般	可見市	直接	可見市	分流	新設	中恵土第4雨水幹線(浸水対策)	□1200×1000 L=370m	可見市					■		74	①
											小計（下水道事業）					298		
B 関連社会資本整備事業																		
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	省略工種	要素となる事業名	事業内容	市町村名	事業実施期間（年度）					全体事業費 (百万円)	備考		
										H23	H24	H25	H26	H27				
												合計						
番号	一体的に実施することにより期待される効果										備考							
C 効果促進事業																		
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	省略工種	要素となる事業名	事業内容	市町村名	事業実施期間（年度）					全体事業費 (百万円)	備考		
										H23	H24	H25	H26	H27				
											合計							
番号	一体的に実施することにより期待される効果										備考							

(参考図面) 防災・安全交付金

平成 26年3月25日



社会資本整備総合交付金チェックシート

計画の名称:可児市下水道整備計画(防災・安全)

都道府県名:岐阜県(可児市)

チェック欄

I. 目標の妥当性	
①基本方針・上位計画等との適合等	○
②下水道に対する各自治体の課題への対応	○
II. 計画の効果・効率性	
①整備計画の目標と定量的指標の整合性	○
②期待される事業効果	○
III. 計画の実現可能性	
①円滑な事業執行の環境	○